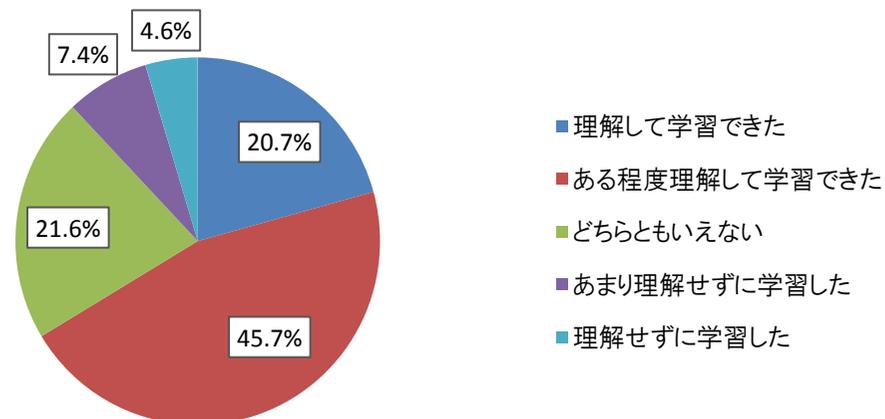


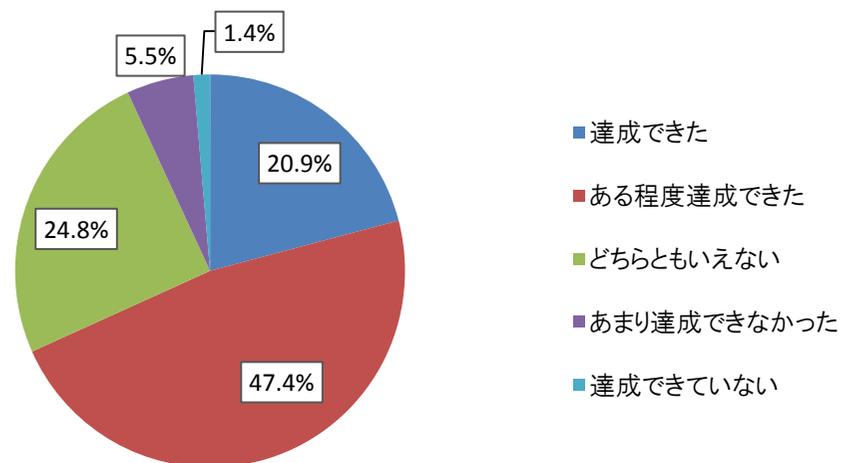
# 卒業時アンケート調査(2020年3月卒業者)の集計結果

学科名	卒業生数	回答者数	回収率	参考_未回答者数
機械工学科	139	132	95.0%	7
機械電子創成工学科	104	100	96.2%	4
先端材料工学科	124	118	95.2%	6
電気電子工学科	135	133	98.5%	2
情報通信システム工学科	115	113	98.3%	2
応用化学科	112	110	98.2%	2
建築学科	147	134	91.2%	13
都市環境工学科	103	94	91.3%	9
デザイン科学科	120	117	97.5%	3
未来ロボティクス学科	105	100	95.2%	5
生命科学科	102	99	97.1%	3
知能メディア工学科	116	111	95.7%	5
情報工学科	127	125	98.4%	2
情報ネットワーク学科	138	127	92.0%	11
経営情報科学科	120	115	95.8%	5
プロジェクトマネジメント学科	115	108	93.9%	7
金融・経営リスク科学科	61	53	86.9%	8
計	1983	1889	95.3%	94
機械サイエンス学科	30	26	86.7%	4
電気電子情報工学科	17	16	94.1%	1
生命環境科学科	6	3	50.0%	3
建築都市環境学科	30	17	56.7%	13
デザイン科学科	9	8	88.9%	1
未来ロボティクス学科	10	5	50.0%	5
計	102	75	73.5%	27
合計	2085	1964	94.2%	121

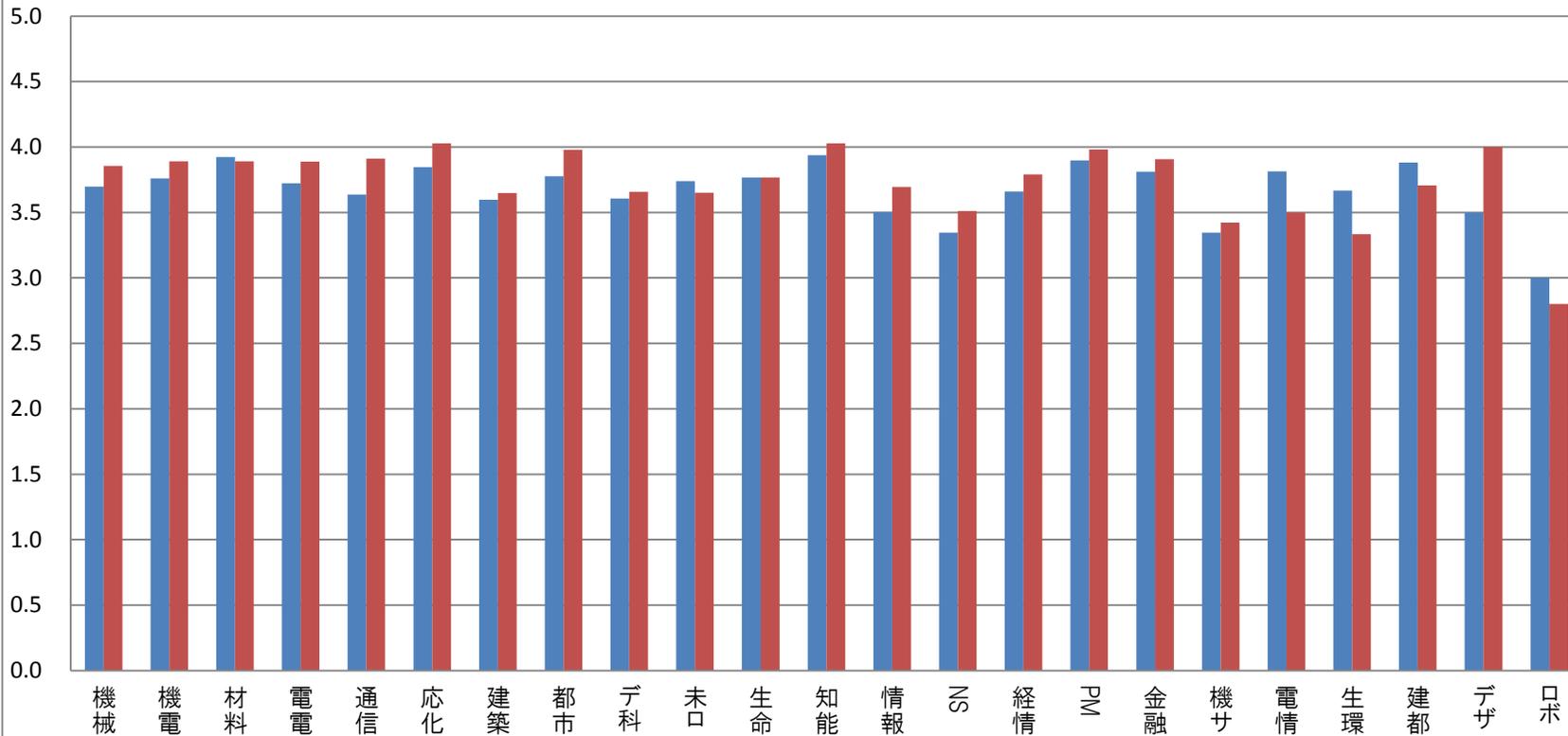
## DPの認知度(全体)



## DPの達成度(全体)



## 学科別 DPの認知度・達成度(平均値)

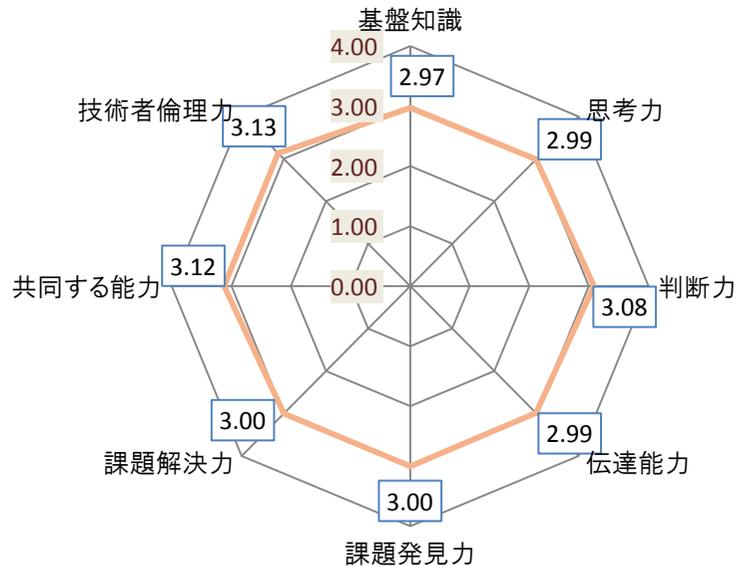


平均値は学科毎に個別の回答状況を総合して平均をポイント化したものであり、それぞれ5ポイントが満点となる。従って、ポイント値の高いほどより認知している又は達成している状況が良好であるといえる。

■ DP認知度  
■ DP達成度

## 基礎能力の自己評価(全体)

※ルーブリック評価 平均値



基礎能力の自己評価(全体)は、各能力のルーブリックに基づき学生個人が自己評価した回答状況を能力毎に総合して平均をポイント化したものであり、それぞれ4ポイントが満点となる。従って、ポイント値の高いほどより各能力の達成度が高いと自己評価しているといえる。

